

平成2年3月10日発行(毎月10日発行)第14巻第3号(通巻第151号)発行所:東京5区6月20日第三印刷局印刷

# jazzLife

## 3 MARCH

### CONTEMPORARY JAZZ MAGAZINE

定価=670円(本体850円)

#### Ivo Ivo Perelman



K2B2 CD:2769 ■ 1 Escravos De  
Jo' 2 Nesta Rua 3 O Cravo E A Rosa  
4 El Dia En Que Me Quieras 5  
Ciranda Cirandinha 6 Terezinha De  
Jesus 7 Ponta De Areia ■ Ivo  
Perelman(ts), Airtó(perc), Flora  
Purim(vo), Peter Erskine(ds), John  
Patitucci(b), Buell Neidlinger(b),  
Don Preston(kb), Eliane Elias(p)

1961年にブラジルはサンパウロに生まれ、ニューヨークでジョー・アラードに師事し、パークリーでも勉強したというテナー・サクソ・プレイヤー、アイヴォ・ペレルマンの(おそらく)初リーダー作。①と②以外はすべてブラジルの童謡、③はもちろんミルトン・ナシメントの名曲である。アイアート、フローラ、イリアースといったブラジル・コネクションをフルに使い、しかも強力なリズム隊(④以外はすべてバティトゥッチとネイドリンガーのツイン・ベース!)をしたがえてのサウンドは強力だ。アイヴォのテナーは、かなりアウアンギャルド的な要素もあり、ブラジル版ガトー・バルビエリといったところか。プリミティブなメロディとぶっといテナーの音。そしてフローラの声が不思議と合っている。(熊谷美広)